

| | | |
|-----------|---|--|
| 科目名 | 専門演習 I B | |
| 担当者 | 江崎 一郎 / ESAKI, Ichiro | |
| 科目情報 | 法ビジネス / 必修 / 後期 / 演習 / 2単位 / 3年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | ヘーゲル法哲学の講読を通じて、近代市民社会の有する諸問題について考察する。 |
| | 到達目標 | 私たちが生きる現代社会が近代哲学によって支えられていることを理解する。 |
| 授業計画 | (1) オリエンテーション (2) 善 (3) 良心 (4) 習俗規範 (5) 家族 (6) 婚姻 (7) 家族の資産 (8) 子供の教育 (9) 家族の解体 (10) 市民社会 (11) 諸欲求の体系 (12) 司法 (13) 監督官庁 (14) 国家 (15) 総まとめ | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 |
| | 事後学習 | ・授業終了後、学習した内容を復習しておくこと。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】ヘーゲル『法哲学』 | |
| 成績評価方法と基準 | <基準>ヘーゲル法哲学の講読を通じて、私たちが生きる現代社会が近代哲学によって支えられていることに対する理解が達成されたものは合格とする。 <方法>発表内容60%、受講態度40%。 | |
| 備考 | | |